# VeriTrans4G インターフェース詳細

## ～銀行決済～

Ver. 1.0.14 （2026 年 10 月～）

Copyright © 2026 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

# 目次

第 1 章　　本ドキュメントについて ..... 3
1-1 本ガイドの内容 ..... 3
1-2 著作権、および問い合わせ先 ..... 3
1-3 改訂履歴 ..... 3

第 2 章　　インターフェース詳細 ..... 6
2-1 共通 ..... 6
2-2 申込 ..... 7
2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto ..... 7
2.2.2 応答電文 ： BankAuthorizeResponseDto ..... 8
2-3 結果通知 ..... 10
2.3.1 結果通知電文の概要 ..... 10
2.3.2 結果通知のタイミング ..... 11
2.3.3 銀行決済の結果通知電文 ..... 11

第 3 章　　その他　補足事項 ..... 13
3-1 決済サービスオプションについて ..... 13
3-2 取扱金融機関について ..... 14
3-3 使用可能文字一覧 ..... 14
3-4 顧客名・請求内容について ..... 15

# 第1章 本ドキュメントについて

## 1-1 本ガイドの内容

本ガイドは、株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが提供する VeriTrans4G を利用するための専用ソフトウェア MDK（Merchant Development Kit）をインターネット店舗などに導入する開発者向けのガイドです。VeriTrans4G 銀行決済にて使用する電文のインターフェース詳細について記載しています。

VeriTrans4G の詳細については、『VeriTrans4G 開発ガイド』を参照して下さい。

尚、インターフェース詳細は、決済サービス毎に提供していますので、当該決済サービスのインターフェース詳細を参照して下さい。

## 1-2 著作権、および問い合わせ先

[著作権]
本ドキュメントの著作権は株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが保有しています。
Copyright © 2026 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先]
株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー ベリトランス テクニカルサポート
電子メール： tech-support@veritrans.jp

## 1-3 改訂履歴

2017/04 ：Ver1.0.0 リリース
※ 以下、「VeriTrans3G インターフェース詳細 ～銀行決済～」 Ver 2.0.2 からの更新分を記載します。
「3-2 取扱金融機関について」を追加
2017/10 ：Ver1.0.1 リリース
要求電文にプッシュ URL 項目を追加
2017/12 ：Ver1.0.2 リリース
「2.2.2 応答電文 ： BankAuthorizeResponseDto」の「url」の説明を追記
「3-2 取扱金融機関について」の ATM 決済（番号通知方式）の利用可否に関する説明を修正
2018/01 ：Ver1.0.3 リリース
「2-3 結果通知（銀行決済）」の「通知件数」の「説明」を修正

（1 度に通知可能な件数を 1,000 件から 50 件に変更）

2018/09 ：Ver1.0.4 リリース
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「serviceOptionType」にスマートフォンの場合の説明を追記

2019/03 ：Ver1.0.5 リリース
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「serviceOptionType」にフィーチャーフォンの場合の説明を追記
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「termUrl」の説明を修正

2021/02 ：Ver1.0.6 リリース
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「serviceOptionType」から"netbank-docomo"、netbank-softbank"、"netbank-au"を削除
「2-3 結果通知（銀行決済）」 項目の並び順について追記

2022/06 ：Ver1.0.7 リリース
「2-3 結果通知」の 4 ケタの連番を 0000～0049 に修正

2022/11 ：Ver1.0.8 リリース
「ジャパンネット銀行」を「PayPay 銀行」に修正
「2.2.2 応答電文 ： BankAuthorizeResponseDto」の「requestId」の桁数を 24 桁以内から 128 桁以内に修正

2023/09 ：Ver1.0.9 リリース
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「serviceOptionType」の説明を修正
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」ネットバンク決済：PC（銀行リンク方式）をネットバンク決済（銀行リンク方式）に変更
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」に「pushExpantionFlag」を追加
「2-3 結果通知」に「bankCode」および「payEasyFlag」を追加

2023/10 ：Ver1.0.10 リリース
「2-3 結果通知」の「payEasyFlag」の説明を修正

2024/05 ：Ver1.0.11 リリース
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「amount」を「2,000,000,000 以下」から「9,999,999,999 以下」に変更
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「serviceOptionType」の説明 ATM 決済(番号通知方式)、ネットバンク決済（銀行リンク方式）を番号通知方式(ATM 決済)、銀行リンク方式（ネットバンク決済）に修正
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「payCsv」の説明に金融機関コードの参照 URL を追記
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「termUrl」の説明をわかりやすくなるよう調整
「2.2.1 要求電文 ： BankAuthorizeRequestDto」の「pushExpantionFlag」の説明の「マスタ」を MAP の登録箇所の説明に変更
「2.2.2 応答電文 ： BankAuthorizeResponseDto」の「view」の「決済機関コード未指定」の説明の不要な記載を削除
「2-3 結果通知」の「numberOfNotify」の説明に詳細な内容を追加
「2-3 結果通知」 フィールド名の後ろに 4 ケタの連番（0000～0044）を（0000～0049）に修正
「2-3 結果通知」の「kikanNo」の説明に詳細な内容を追加
「2-3 結果通知」の「kigyoNo」「customerNo」「confNo」の説明を追記
「2-3 結果通知」の「bankCode」の説明に金融機関コードの参照 URL を追記

「3-1 決済サービスオプションについて」を追加
「3-2 取扱金融機関について」 「3-1 決済サービスオプションについて」の追加に伴い内容を調整
「3-1 使用可能文字一覧」を「3-3 使用可能文字一覧」に変更
「3-4 顧客名・請求内容について」を追加

2025/10 :Ver1.0.12 リリース
「2.2.1 要求電文 : BankAuthorizeRequestDto」の金融機関コードの参照 URL を変更
「2-3 結果通知」の「numberOfNotify」の説明を修正。
「2-3 結果通知」の「customerNo」「confNo」の説明を修正
「2-3 結果通知」の金融機関コードの参照 URL を変更
「2-3 結果通知」の注意事項を追加
「3-1 決済サービスオプションについて」に銀行リンク方式で入金操作に失敗した場合に番号通知方式の番号で決済できる旨を追記
「3-2 取扱金融機関について」 取扱可能な金融機関の一覧の参照 URL を変更

2026/8 :Ver1.0.13 リリース
「2.2.1 要求電文 : BankAuthorizeRequestDto」の termUr の説明に POSTで遷移することを追記
「2.2.1 要求電文 : BankAuthorizeRequestDto」の「請求内容（漢字）」「請求内容（カナ）」「顧客名 1」「顧客名 2」「顧客名カナ 1」「顧客名カナ 2」の説明に参照先を追記
「2-4 結果通知」の構成を変更
「3-1 決済サービスオプションについて」の「住信 SBI ネット銀行」を「株式会社ドコモ SMTB ネット銀行」に修正
「3-2 取扱金融機関について」の「住信 SBI ネット銀行」を「株式会社ドコモ SMTB ネット銀行」に修正

2026/10 :Ver1.0.14 リリース
「2.2.1 要求電文: BankAuthorize RequestDto」の termUrl の説明に、未設定時は MAP の各種設定変更の「決済完了戻り先 URL」に設定された値が使用される旨を追記

# 第2章 インターフェース詳細

本章では、各決済にて使用する電文(Dto)について説明します。以下の表に記載されているフィールドは、店舗様にて利用可能なフィールドです。

**各電文(Dto)には、以下の表に記載されていないフィールドが定義されている場合がありますが、以下の表に記載されていないフィールドは店舗様では使用することはできません。**

## 2-1 共通

■「設定」欄の内容は以下の通りです。

要求電文 … 必須項目:○　任意項目:△　設定不可:×　その他条件付:※、※n(条件は説明欄、または欄外に記入)

応答電文 … 必ず返戻:○　処理成功時のみ返戻:△　返戻なし:×　その他条件付:※

■orderId(取引 ID)について

店舗で任意に採番してください。申込処理毎に付ける必要があります。他の取引 ID と重複しないよう採番してください。他決済サービスとも重複できません。

また、テスト取引で使用した取引 ID を、本番取引で再度使用することはできません。

取引 ID には、半角英数字以外に“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。

# 2-2 申込

## 2.2.1 要求電文　：　BankAuthorizeRequestDto

| 要求電文　：　BankAuthorizeRequestDto | | | | |
|---|---|---|---|---|
| フィールド名 | 項目名 | 書式・制限 | 説明 | 設定 |
| serviceOptionType | 決済サービスオプション | 右記参照 | "atm"：番号通知方式(ATM 決済)<br>"netbank-pc"：銀行リンク方式(ネットバンク決済) | ○ |
| orderId | 取引 ID | 半角英数字 100 桁以内 | 「2-1 共通」の「orderId（取引 ID）について」参照 | ○ |
| amount | 決済金額 | 半角数字 10 桁以内 | 1 以上　9,999,999,999 以下 | ○ |
| name1 | 顧客名 1 | 全角 10 文字以内 | 購入者名<br>※詳細は「3-3 使用可能文字一覧」を参照して下さい。 | ○ |
| name2 | 顧客名 2 | 全角 10 文字以内 | 購入者名（予備）<br>※詳細は「3-3 使用可能文字一覧」を参照して下さい。 | △ |
| kana1 | 顧客名カナ 1 | 全角 10 文字以内 | 購入者名（カナ）<br>※詳細は「3-3 使用可能文字一覧」を参照して下さい。 | ○ |
| kana2 | 顧客名カナ 2 | 全角 10 文字以内 | 購入者名（カナ）（予備）<br>※詳細は「3-3 使用可能文字一覧」を参照して下さい。 | △ |
| payLimit | 支払期限 | 半角数字 8 桁<br>右記参照 | 支払期限（YYYYMMDD 形式）<br>当日～60 日後を支払期限に指定可能。 | ○ |
| pushUrl | プッシュ URL | URL に使用可能な<br>半角文字 256 桁以内 | 入金通知先 URL を指定<br>※未指定の場合は、MAP の「各種設定変更」で設定した入金通知 URL に通知されます。 | △ |
| contents | 請求内容（漢字） | 全角 12 文字以内 | インフォメーションとして ATM 等に表示<br>※詳細は「3-3 使用可能文字一覧」を参照して下さい。 | ○ |
| contentsKana | 請求内容（カナ） | 全角 24 文字以内 | インフォメーションとして ATM 等に表示<br>※詳細は「3-3 使用可能文字一覧」を参照して下さい。 | ○ |
| payCsv | 決済機関コード | 半角数字 4 桁 | 支払を行う金融機関を固定する場合に金融機関コードを指定<br>金融機関コードは https://www.veritrans.co.jp/user_support/bank_list.html を参照。 | △ |
| termUrl | 決済結果戻り先 URL | URL に使用可能な半角<br>文字 128 桁以内 | 決済完了後に店舗側サイトへ遷移を戻すための URL<br>決済結果戻り先 URL へは POST で遷移します。<br>決済サービスオプションが銀行リンク方式（ネットバンク決済）かつ決済機関コードを指定しない場合のみ設定可能です。<br>※未設定の場合は、MAP の各種設定変更の「決済完了戻り先 URL」に設定された値が使用されます。 | △ |

| 要求電文　：　BankAuthorizeRequestDto | | | | |
|---|---|---|---|---|
| フィールド名 | 項目名 | 書式・制限 | 説明 | 設定 |
| pushExpantionFlag | 結果通知パラメータ追加フラグ | 半角数字 1 桁 | "1"：結果通知に追加のパラメータを設定する<br>"0"：結果通知に追加のパラメータを設定しない<br>※ 未指定の場合は、MAP の「各種設定変更」の「入金通知パラメータを追加する」に設定された状態に従います。<br>※ 追加パラメータの詳細は、「2-3 結果通知」を参照してください。 | △ |

### 2.2.2 応答電文　：　BankAuthorizeResponseDto

| 応答電文　：　BankAuthorizeResponseDto | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| フィールド名 | 項目名 | 書式・制限 | 説明 | | | 設定 |
| serviceType | 決済サービスタイプ | 半角英数字 10 桁以内 | 要求電文を送信した決済サービスタイプ | | | ○ |
| mstatus | 処理結果コード | 半角英数字 32 文字以内 | "success"：正常終了<br>"failure"　：異常終了<br>"pending"：保留 | | | ○ |
| vResultCode | 詳細結果コード | 半角英数 16 桁 | 処理の結果を詳細に表すコード<br>4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。<br>詳細は『結果コード一覧』を参照下さい。 | | | ○ |
| merrMsg | エラーメッセージ | 文字列 300 桁以内 | 処理結果を日本語で表示します。 | | | ○ |
| marchTxn | 電文 ID | 文字列 100 桁以内 | 決済サーバーにて決済処理電文（内部処理も含む）毎に付与する ID<br>1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。 | | | ○ |
| orderId | 取引 ID | 文字列 100 桁以内 | 決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID | | | ○ |
| custTxn | 取引毎に付く ID | 文字列 100 桁以内 | 決済サーバーがオーダー（取引 ID）と紐付ける為に採番する ID | | | ○ |
| requestId | リクエスト ID | 半角英数字記 128 桁以内 | 要求に対する任意の ID です。記号は"@"、"-"が含まれます。 | | | △ |
| shunoKikanNo | 収納機関番号 | 半角英数字 8 桁以内 | 番号通知方式 | | 処理成功時のみ返戻 | △ |
| | | | 銀行リンク方式 | 決済機関コード未指定 | 【返戻なし】 | × |
| | | | | 決済機関コード指定 | 処理成功時のみ返戻 | △ |
| customerNo | お客様番号 | 半角英数字 20 桁以内 | 番号通知方式 | | 処理成功時のみ返戻 | △ |
| | | | 銀行リンク方式 | 決済機関コード未指定 | 【返戻なし】 | × |
| | | | | 決済機関コード指定 | 【返戻なし】 | × |
| confirmNo | 確認番号 | 半角英数字 6 桁以内 | 番号通知方式 | | 処理成功時のみ返戻 | △ |
| | | | 銀行リンク方式 | 決済機関コード未指定 | 【返戻なし】 | × |
| | | | | 決済機関コード指定 | 【返戻なし】 | × |
| billPattern | 支払パターン | 文字列 128 文字以内 | 番号通知方式 | | 【返戻なし】 | × |
| | | | 銀行リンク方式 | 決済機関コード未指定 | 【返戻なし】 | × |

| 応答電文 ： BankAuthorizeResponseDto | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| フィールド名 | 項目名 | 書式・制限 | 説明 | | | 設定 |
| | | | | 決済機関コード指定 | 処理成功時のみ返戻 | △ |
| bill | 支払暗号文字列 | 文字列 1024 文字以内 | 番号通知方式 | | 【返戻なし】 | × |
| | | | 銀行リンク方式 | 決済機関コード未指定 | 【返戻なし】 | × |
| | | | | 決済機関コード指定 | 処理成功時のみ返戻 | △ |
| url | URL | 半角英数字 512 桁以内 | 番号通知方式 | | 【返戻なし】 | × |
| | | | 銀行リンク方式 | 決済機関コード未指定 | 処理成功時のみ返戻<br>金融機関選択画面への URL（接続時には GET をご使用ください。） | △ |
| | | | | 決済機関コード指定 | 処理成功時のみ返戻<br>金融機関が提供する入金画面へのURL（接続時にはPOSTをご使用ください。） | △ |
| view | 画面情報 | 文字列 | 番号通知方式 | | 【返戻なし】 | × |
| | | | 銀行リンク方式 | 決済機関コード未指定 | 処理成功時のみ返戻 | △ |
| | | | | 決済機関コード指定 | 【返戻なし】 | × |
| txnVersion | MDK バージョン | 半角英数字 5 桁 | 電文のバージョン<br>問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。 | | | ○ |

# 2-3 結果通知

## 2.3.1 結果通知電文の概要

実装方法の詳細につきましては、弊社より提供しているサンプルプログラムをご参照ください。

■　**機能概要**

決済サーバーから店舗システムへ決済の結果通知を行います。

通知は、HTTP の POST を利用します。

**※　プロトコルは HTTP（Port：80）、HTTPS（Port：443）に対応しています。**

**処理の概要については『VeriTrans4G　開発ガイド（MDK モジュール方式）』（開発ガイド本体）をご参照ください。**

■　**HMAC について**

POST にてデータを通知するとき、リクエストヘッダーに HMAC を設定します。

また、HMAC 値は、リクエストボディから算出します。

アルゴリズムは「HmacSHA256」が設定されます。

| フィールド名 | 設定値 |
|---|---|
| content-hmac | h={アルゴリズム名};s={CCID};v={HMAC 値} |

■　**結果通知受信処理結果について**

決済サーバーからの通知に対して店舗側システムが HTTP ステータスコード 200 番台を返戻した場合、受信処理が正常に終了したものと判断します。200 番台以外のコードを返した場合は、受信失敗と判断し、一定期間、通知を繰り返します。

- ✧ 通常は HTTP ステータスコード"200"を返戻してください。
- ✧ 規定の回数失敗した場合は、通知処理が停止しますのでご注意ください。
- ✧ 決済サーバー側で"200"もしくは 200 番台のコードを受信できなかった場合、通知が繰り返し送信されます。同じ通知が複数回届いた場合も受信処理が正常に行われるように実装してください。
- ✧ HTTP ステータスコード 200 番台以外を返戻する際、HTTP リダイレクト(3xx の要求)のコードは返却しないようにしてください。3xx が返戻された場合、リダイレクト先へのアクセスが行われますが、正常に POST することはできません。また、リトライも行われなくなる可能性があります。

### 2.3.2 結果通知のタイミング

銀行決済における結果通知電文の通知タイミングは、下記となります。

| No. | 通知機能 | 通知タイミング | 注意事項 |
|---|---|---|---|
| 1 | 入金通知 | 決済サーバーが、決済センターからの入金完了情報（消費者の支払完了情報）を受け取り、該当の入金が完了したと判断したタイミングで送信します。 | 支払期限切れの通知はありません。 |

### 2.3.3 銀行決済の結果通知電文

以下に銀行決済の結果通知項目を示します。

| 項番 | フィールド名 | 項目名 | 書式・制限 | 説明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | numberOfNotify | 通知件数 | 半角数字 4 桁以内 | 1回の送信に含まれる取引の件数を示します。初回の通知は必ず 1 件となります。<br>結果通知に対して HTTP ステータスコード 200 番台が返戻されなかった場合はリトライを実施しますが、リトライ時はリトライ対象の取引を複数件まとめて送信します。<br>1回の送信に含まれる取引の件数。<br>初回の通知は 1 件ずつ送信します。<br>結果通知に対して HTTP ステータスコード 200 番台が返戻されなかった場合はリトライを実施しますが、リトライ時はリトライ対象の取引を複数件まとめて送信します。<br>**※通常は HTTP ステータスコード"200"を返戻してください。**<br>1 度に通知可能な件数は 50 件で、51 件以上の場合は次回の通知になります。 |
| 2 | pushTime | 送信時刻 | 半角数字 14 桁 | 決済サーバーから通知した時刻<br>YYYYMMDDhhmmss 形式 |
| 3 | pushId | 識別 ID | 半角数字 8 桁 | プッシュ処理を行うたびに採番される ID |
| 通知件数分下記の項番（4～13）を繰り返す。尚、フィールド名の後ろに 4 ケタの連番（0000～0049）を付与する。 | | | | |
| 4 | orderId | 取引 ID | 半角英数字 100 桁以内 | |
| 5 | kikanNo | 収納機関コード | 半角英数字 8 桁以内 | 弊社を表す固定値で、収納機関番号と同じものを表します。ペイジーとペイジー以外で値が異なっています。<br>決済応答電文の収納機関番号と同じ値となりますが、ペイジーの場合は、決済応答電文の収納機関番号と表記方法が異なり収納機関番号+000 の値が設定されます。 |
| 6 | kigyoNo | 収納企業コード | 半角英数字 5 桁以内 | 加盟店ごとに割り当てられているコード |
| 7 | rcvDate | 収納日時 | 半角英数字 12 桁以内 | 消費者側で支払が完了した時刻<br>YYYYMMDDhhmm 形式 |
| 8 | customerNo | お客様番号 | 半角数字 20 桁以内 | 番号通知方式で使用する番号。銀行リンク方式の場合も設定されます。 |
| 9 | confNo | 確認番号 | 半角英数字 6 桁以内 | 同上 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 10 | rcvAmount | 入金金額 | 半角数字 10 桁以内 | |
| 11 | dummy | ダミー決済フラグ | 半角数字 1 桁 | ダミーデータを示す場合は"1"を設定 |
| 以下のパラメータは「結果通知パラメータ追加フラグ」が有効の場合に設定されます。 | | | | |
| 12 | bankCode | 金融機関コード | 半角数字 4 桁 | 入金が行われた金融機関のコード。<br>https://www.veritrans.co.jp/user_support/bank_list.html を参照 |
| 13 | payEasyFlag | ペイジーフラグ | 半角数字 1 桁 | ペイジーでのお支払いの場合は"1"を設定<br>ペイジー以外でのお支払いの場合は"0"を設定 |

（注意事項）

- ✧ pushId（識別 ID）は、他の決済サービスで使用された Id と重複する場合がありますので、ユニークキーとして処理しないようにしてください。
- ✧ 項目の並び順は、必ずしも表の順序とは一致しません。
- ✧ 結果通知は将来的にフィールドが追加される可能性がございます。上記に定義されたフィールド名以外のフィールドが連携された場合でもエラーとならないようご注意ください。

# 第3章 その他　補足事項

## 3-1 決済サービスオプションについて

決済サービスオプションタイプには、「番号通知方式」と「銀行リンク方式」の2つのタイプがあります。

それぞれのフローについては、『概略システムフロー図』をご確認ください。

- 番号通知方式

  ペイジーでの支払いに必要な3つの番号「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を返戻します。

  消費者はこの番号を ATM またはネットバンキングのペイジー決済の画面に入力して入金を行います。

  ✧ 以下の2つの金融機関についてはペイジー決済とは異なる独自の決済方式での支払いとなりますため、番号通知方式には対応しておりません。

  ① 株式会社ドコモ SMTB ネット銀行（旧 住信 SBI ネット銀行）

  ② PayPay 銀行

  ➢ 両行ともに金融機関としてはペイジーに対応していますが、弊社サービスを経由したお支払いにおいてはペイジーをご利用いただけません。

- 銀行リンク方式

  加盟店 EC サイトから金融機関のネットバンキングのサイトに遷移します。決済情報は弊社から金融機関に連携されますので、消費者は「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力することなく入金操作を行うことができます。

  銀行リンク方式で金融機関コードを指定しなかった場合は、弊社の金融機関選択画面が表示され、選択した金融機関のサイトに遷移します。金融機関コードを指定した場合は指定した金融機関のサイトに遷移します。

  ✧ 銀行リンク方式で金融機関の選択後に入金操作が完了しなかった場合に限り、番号通知方式で利用される 3 つの番号（「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」）を使って ATM またはネットバンキングのペイジーで入金可能なケースがあります。このケースでは、MAP の取引検索で表示される3つの番号をお客様にお伝えして、ペイジーでのお支払いに誘導してください。

  ✓ 3つの番号は、API では（入金前には）連携されませんので、MAPにてご確認いただく必要があります。

  ✓ 消費者の操作が、金融機関の選択まで進んでいない場合はMAPに表示されませんので、その場合は決済申込を最初からやり直してください。

## 3-2 取扱金融機関について

- 取扱可能な金融機関の一覧は以下の URL よりご参照ください。

  https://www.veritrans.co.jp/user_support/bank_list.html

- 上記 URL の一覧に記載されている「ATM でのお支払い」の列は、「金融機関の店舗やコンビニエンスストアの ATM 端末での支払いが可能か否か」を示しており、番号通知方式の利用可否を示すものではございません。「ATM でのお支払い」の列に「○」の記載が無い金融機関でも、各金融機関の WEB サイトからペイジー決済を利用することが可能です（株式会社ドコモ SMTB ネット銀行、PayPay 銀行を除く）。

## 3-3 使用可能文字一覧

銀行決済の下記全角項目にて、**JIS 基本漢字（JIS X 0208）**で使用可能な文字の範囲を以下に表します。

使用可能文字の範囲外の文字を使用した場合、文字化けが発生し処理エラーとなる可能性があります。

■ 顧客名 1（name1）、顧客名 2（name2）、請求内容（漢字）（contents）

| 区点 | 内容 |
|---|---|
| 01 区 | パラレル // 、ダッシュ―、マイナス－、セント ¢ 、ポンド £ 以外の記号 |
| 02 区 | 否定記号 ¬ 以外の記号 |
| 03 区～08 区 | 各種記号、平仮名、カタカナ、アルファベット等 |
| 16 区～47 区 | 第一水準漢字 |
| 48 区～84 区 | 第二水準漢字 |

■ 顧客名カナ 1（kana1）、顧客名カナ 2（kana2）、請求内容（カナ）（contentskana）

| 区点 | 内容 |
|---|---|
| 01 区 | 括弧（）　ピリオド.　スラッシュ／　カギ括弧「」<br>ハイフン -　長音符ー |
| 03 区 | 数字・アルファベット |
| 05 区 | カタカナ |

## 3-4 顧客名・請求内容について

「顧客名 1」、「顧客名 2」、「顧客名カナ 1」、「顧客名カナ 2」、「請求内容（漢字）」、「請求内容（カナ）」は、ATM の画面や ATM の利用明細、ネットバンキングの画面に表示されますが、どの項目がどのように表示されるかは、金融機関の仕様になります。必ず表示されるのか、漢字、カナのどちらが表示されるのかなども金融機関の仕様次第になります。

「顧客名 1」、「顧客名 2」の入力に特に決まりはございませんが、「顧客名 1」に姓、「顧客名 2」に名を設定するのが一般的です。会社名を入力する場合、「顧客名 1」に「〇〇〇〇〇〇〇〇」、「顧客名 2」に「株式会社」といったように入力してもよろしいかと思います。

「顧客名 1」、「顧客名 2」それぞれの文字数に収まらない場合は、「顧客名 1」と「顧客名 2」を連結した形で収まるように工夫して設定してください。